

Call to Prayer

祈りへの呼びかけ



8週間の祈りのプラン

共に祈りの実を結ぶ

ガイドブック



## はじめに

多くの必要に迫られた時、イエス様の解決策はいつも祈りにありました。福音書には、朝早くに、そして弟子たちを召し出す前に、また奇跡を行われる前になど、イエス様が祈られた姿を数多く見ることができます。

わたしたちも今、かつてない緊迫した状況の中で、多くの課題に直面しています。このような時に、全国で共に祈りを合わせ、祈りの実を結んでいきたいと願っています。今、皆さんの祈りが必要です。

この祈りのプランは、10月4日の士官志願者サンデーからスタートし、11月28日までの8週間、週ごとのテーマに沿って祈ります。

第1週	10月 4日(日)～	賛美 (祈りの折り紙)
第2週	10月 11日(日)～	イエス様の勝利を宣言する
第3週	10月 18日(日)～	明け渡す
第4週	10月 25日(日)～	聖霊の力
第5週	11月 1日(日)～	悔い改め
第6週	11月 8日(日)～	赦し
第7週	11月15日(日)～	執りなし
第8週	11月 22日(日)～	感謝 (祈りの折り紙)

この冊子に週ごとのデボーションガイドをまとめました。グループでの祈祷会や個人での祈りの時間のために、参考にしてください。

最初と最後の日曜日は、士官志願者のための特別な祈りの時です。

「イエスは…群衆が飼い主のいない羊のように弱り果て、打ちひしがれているのを見て、深く憐れまれた。そこで、弟子たちに言われた。『収穫は多いが、働き手が少ない。だから、収穫のために働き手を送ってくださるよう、収穫の主に必要なさい。』」(マタイ9:35-38)

必要な働き人を祈り求めなさいというイエス様の明確な指示に従って、わたしたちも熱心に願う必要があります。

その日には、まず神様が士官として招いておられる方がどなたなのか、具体的な名前を示してくださいと祈りましょう。小隊につながっている人、離れている人、今はまだ若すぎると思われる人でも、神様が心に示してくださる方のことを、信仰をもって祈りましょう。そして、その名前を折り紙に書いて、好きな形に折ったものを、小隊もしくは士官学校に送ってください（詳細は21ページ参照）。これはプライベートな祈りですから、内容を公開することはしませんが、全国でささげられた祈りが実を結ぶことを象徴するものとして、アドベントに合わせて本営や士官学校などで飾る予定です。祈りの実に目を留めることで、その方々を覚え、継続して祈っていきたいと思います。

この8週間の祈りの旅を通して、神様の大きい力が、わたしたちの霊の火を燃え立たせてくださいますように。そして今、世界中が困難と不安を経験する中であって、わたしたちが世の光として輝き、地の塩としての役割を發揮することができますように。

2020年9月1日発行  
本営士官志願者部  
本営霊的生活成長部

第1週目 10月4日(日)～10日(土)

## 賛美 (祈りの折り紙)

「わたしの魂よ、主をたたえよ。わたしの内にあるものはこぞって  
聖なる御名をたたえよ。」詩編 103:1

賛美の驚くべき力を、わたしたちはどれほど知っているのでしょうか。主をほめたたえる時、わたしたちは神様の権威の前にひれふし、主導権は神様にあることを認めているのです。

宇宙の広大さから細胞の緻密さまで、天地万物すべての営みを創造し、時と空間を超えて治めておられる全知全能の父なる神。栄光の君でありながら、地に降り、わたしたちの身代わりとなって死んでくださった御子イエス・キリスト。そしてわたしたちが御心に従うことができるよう内住してくださる聖霊。三位一体の神は、どれほどわたしたちの賛美と崇敬を受けるにふさわしいお方でしょうか。

賛美には信仰が必要です。詩編 34:2 のように「どのようなときも、わたしは主をたたえ わたしの口は絶えることなく賛美を歌う」ためには、置かれている状況にとらわれず、信仰の目で主を見上げていくことが必要でしょう。どうかこの1週間、主のわたしたちに対する圧倒的な愛、深遠な知恵、偉大な力、輝かしい聖さ、揺るぎない正義など、主の素晴らしさをひとつひとつ数え上げて、御名をほめたたえつつ過ごすことができますように。そのような方がわたしたちの主であってくださることを味わう時に、きっと力と希望が与えられることでしょう。

賛美の祈り：聖なる御名、偉大な御業をほめたたえましょう

主よ、あなたを賛美します。あなたは\_\_\_\_\_です。

(下の言葉を入れましょう)

- インマヌエル、共におられる方
- 王の王、主の主
- 創造主
- 天地を治める王
- 全知全能の神
- メシア
- 神の子羊
- ユダの獅子
- 輝く明けの明星
- 盾・砦・岩
- 道・真理・命
- 素晴らしい助け主
- 平和の君
- 偉大な医者
- 世の光
- 生きた言葉
- 贖い主
- 油注がれた方
- 癒し主
- 良い羊飼い
- 万軍の主
- 命のパン
- 生ける水
- まことのぶどうの木
- 偉大な大祭司
- 確固とした土台
- いと高き神
- 屠られた子羊
- 正しい裁き主
- 力強き勇者
- 花婿
- 備え主
- 復活であり命
- アルファであり、オメガ
- わたしが必要とするすべて
- わたしが望むすべて

イエス様、あなたはすべての賞賛に値するお方です。

あなたを心から賛美します。アーメン。

\*主をほめたたえる賛美を歌ってはいかがでしょう。『救世軍歌集』1番「輝く日を仰ぐとき」、4番「主なる神にさかえあれ」、21番「聖なるかな」など

(次ページに続く)

## 士官志願者のための祈り

愛するイエス様、あなたの愛と模範を感謝します。あなたはいつも祈られました。わたしも全国の兄弟姉妹と、御霊によって一つにされ、謙虚な心で祈ります。どうか、あなたの畑の働き人となる方たちに御声をかけてください。

今日、信仰をもって祈ります。〇〇さんが、まず神の国を求め、その神の国にお仕えすることができますように。どうかあなたの霊で満たし、悪い者から救い出し、あなたが再び来られるその時まで、あなたとあなたの言葉をこの世に大胆に宣言し、示す力を与えてください。わたし自身も、あなたの声に素直になり、神様の御心がこの地になされるために、自分の役割を果たせるよう助けてください。イエス様の御名によって祈ります、アーメン。

\* 祈った方の名前を折り紙に書いて、祈りの実として覚えましょう。21 ページを参照のこと。

第2週目 10月11日(日)～17日(土)

## イエス様の勝利を宣言する

「あなたがたには世で苦難がある。しかし、勇気を出しなさい。わたしは既に世に勝っている。」ヨハネ 16:33

困難や不安がまったくないという人はいないでしょう。特に今、新型コロナウイルスの影響により、健康ばかりか、信仰生活、経済や教育など、人の営み全般が脅かされています。ウイルスに限らず、皆さんのそれぞれの状況においても、さまざまな葛藤や心配があるのではないのでしょうか。

聖書には、信仰者の歩みは霊の戦いであることが繰り返し書かれています。敵である悪魔は、吠えたける獅子のようで、盗み、殺し、滅ぼすとあります。(ペトロ 5:8、ヨハネ 10:10) サタンがまず狙ってくるのは、わたしたちの神様に対する信頼です。アダムとエバをそそのかした時と同様です。神様の愛や力を疑ってしまう時、わたしたちの祈りには確信がなくなります。直面している困難や葛藤の中で、神様に対する信頼が試されてはいないのでしょうか。

祈りの力を確かなものとするために、イエス様の勝利を宣言しましょう。イエス様は、その流された血潮と復活の力によって、罪の責めも死の鎖も打ち破り、サタンに対する徹底的な勝利を収められました。キリストを信じる者は、苦難が迫る時にも、希望を見いだすことができます。それは、イエス様がすでにこの世に勝利しておられるという真理に基づく希望です。この1週間、「わたしたちは、わたしたちを愛してくださる方によって輝かしい勝利を収めています」(ローマ 8:37)という信仰を新たにされ、力強い歩みをさせていただきましょう。

イエス様の勝利を宣言する祈り

神様、感謝いたします。あなたはすでに勝利しておられ、わたしたちを、いつもキリストの勝利の行進に連らせてくださり、ありがとうございます(a)。

神様、あなたがわたしたちの味方であるならば、だれがわたしたちに敵対できるでしょうか。何が、イエス様の愛からわたしたちを引き離すことができるでしょうか。新型コロナウイルスや自然災害、財源や人材の足りなさ、人からの批判や誤解、失業や貧困、病や事故、家庭や職場での人間関係の難しさ、\_\_\_\_\_（他に、自分が経験している困難や心配事を具体的に祈りましょう）があります。けれども、これらすべてのことにおいて、わたしたちは、わたしたちを愛してくださる方によって輝かしい勝利を収めることができることを感謝します(b)。

あなたを疑わせようとするサタンの策略に対抗して立つことができるように、神の武具を身に着けさせてください。真理を帯として腰に締め、正義を胸当てとして着け、平和の福音を告げる準備を履き物とします。悪い者の放つ火の矢をことごとく消すことができるよう、信仰を盾として取ります。救いを兜としてかぶり、神の言葉である霊の剣を取ります(c)。

神様、わたしに、わたしの家族に、わたしの小隊に、救世軍に、あなたの勝利を確信した、勇気ある力強い歩みをさせてください。アーメン。

\* 賛美：『救世軍歌集』71 番「いざひとよほめまつれ」、107 番「つみ重荷をのぞくは」、344 番「神のつるぎを手にとるわれら」、350 番「みひかりのうちを」、コーラス 87 番「主はみ座から」など

(a)コリント二 2:14、(b)ローマ 8:31-37、(c)エフェソ 6:13-17



第3週目 10月18日(日)～24日(土)

## 明け渡す

「自分自身を聖別せよ。主は明日、あなたたちの中に驚くべきことを行われる。」ヨシュア 3:5

神様がその全能の力と恵みを働かせるためには、受け手のわたしたちが自らを神様に明け渡すことが必要になります。弱さを認めて、神様により頼んだ時に、不思議な助けが与えられたという多くの人の体験談が、それを証しています。わたしたちの信仰の歩みにおいて、心と思いのすべてで、神様に「はい」と答えることは、どれほど重要なことでしょうか。

神様に明け渡すことに、何かためらいがあるのでしょうか。「はい」ということに難しさを覚える時、どうぞこの事実を知ってください。神様はイエス様の命をかけてまで、あなたを愛しておられるということ。そして、神様は決してあなたを離れることがないということ。この100%信頼できる、揺るぎない真理に基づいて、自分の人生を、また心の内を、ひとつひとつ神様にゆだねていくなら、それらはすべて、あるべき最善の状態へと整えられていきます。

「見よ、わたしは戸口に立って、たたいている。だれかわたしの声を聞いて戸を開ける者があれば、わたしは中に入ってその者と共に食事をし、彼もまた、わたしと共に食事をするであろう。」(黙示 3:20)

神様は今日、あなたとの、もっと深くもっと豊かな関係を望んでおられます。その招きに応え、一歩踏み出すために、「はい」と心の扉を開いてみませんか。

## 明け渡す祈り

愛に満ちた天の父なる神様。わたしは、心を尽くし、魂を尽くし、力を尽くして、あなたを愛します。わたしはイエス様を救い主として、人生の主として信じ、受け入れます。内住してくださる聖霊様、どうかわたしがイエス・キリストに似た者と造り変えられるように、日々助けてください。

主よ、今日あなたを改めて心の内にお迎えます。わたしの健康、財政、職場、ミニストリー、家族、人間関係、うまくいっていることも、困難を覚えていることも、すべてあなたに明け渡します。自分の経験や知識、賜物や資格も、すべてはあなたが与えてくださったものですから、一切をおさげします。物事がどうあるべきかという自分の理解、選択や意思、自分の長所や欠点、感情や恐れもあなたに明け渡します。特に、\_\_\_\_、\_\_\_\_を明け渡します。（聖霊が示してくださるままに祈りましょう）

わたしの人生すべてを、過去、現在、将来に至るまで明け渡します。病の時も健やかな時も、命においても死においても、わたしはあなたのものです。

わたしの道をあなたに任せ、あなたに信頼する時、あなたがすべてを計らってくださることを感謝します(a)。どうか、あなたの御心が行われますように(b)。アーメン。

\* 賛美：『救世軍歌集』218番「主のいのちにむくゆる」、237番「わが主にすべてを」、

245番「われをきよめて」、278番「いかに悩み苦しみあれど」、コーラス56番「ときもちからも」など

(a)詩編 37:4-5、(b)マルコ 14:36

第4週目 10月25日(日)～31日(土)

## 聖霊の力

「あなたがたの上に聖霊が降ると、あなたがたは力を受ける。そして…地の果てに至るまで、わたしの証人となる。」使徒 1:8

イエス様の十字架の死後、恐れ隠れていた弟子たちは、主の復活に喜びました。しかし、真に信仰と力に満たされ、大胆にイエス様の御名を宣べ伝えるようになったのは、聖霊が降ったことによるものでした。ペンテコステの日に三千人が救われたのを皮切りに、今現在に至るまで、神様が生きて働いておられることを、クリスチャンを通して実証してくださっているのが聖霊です。

もう何年来、クリスチャン人口が1%以下と、日本での伝道の難しさが言われてきたことでしょうか。しかし、東ロンドンで救世軍が産声を上げたのが1865年。飛行機もない時代、たった30年後に救世軍の軍旗がこの国に上陸し、まったく違う文化的土壌の中で、日本中に小隊が開戦され、魂が救われていきました。それは聖霊による御業という以外に説明が付きません。

混乱と暗闇が増している今こそ、聖霊の力が必要な時ではないでしょうか。

「血と火」の軍隊である救世軍が、聖霊の火に燃やされること。それはわたしたちが祈りを共にすることから始まっていきます。初代教会の弟子たちがそうであったように。

「まして天の父は求める者に聖霊を与えてくださる。」(ルカ 11:13b) どうか、この1週間、救世軍の内に、わたしたちひとりひとりの内に、聖霊の力が解き放たれるよう、祈り求めていきましょう。

## 聖霊の力を求める祈り

父なる神様、わたしは自分自身をできる限り明け渡しました。どうか、わたしを聖霊によって満たしてください。あなたはまことのぶどうの木で、わたしはその枝です。あなたの命の霊を、わたしに流し、満たしてください。

わたしが、イエスは主であると告白できるのも(a)、神の子供であると宣言できるのも(b)、すべて聖霊の助けによるものです。どうかこの真理を確信することで、力強い信仰を持つことができるように助けてください。

周りの人を祝福できるよう、愛、喜び、平和、寛容、親切、善意、誠実、柔和、節制の霊の実を豊かに結ばせてください(c)。また、知恵と識別の霊、思慮と勇気の霊、主を知り、畏れ敬う霊という、聖潔の賜物を与えてください(d)。そして、キリストの体を建てあげるための賜物を与えてください(e)。聖霊は神様の御心を示し(f)、祈りを導き(g)、話すべきことを教えてくださいます(h)。混乱と不安が渦巻く社会の中で、わたしが信仰者としてどうあるべきか、救世軍が何をすべきか、教えてください。

わたしたちが求め、思うことすべてをはるかに超えて、聖霊が御力を働かせて、かなえてくださることを感謝します(i)。聖霊が、わたしの友、教師、慰め主、助け主、執りなし手となり、素晴らしい賜物を与えてくださることを感謝します。アーメン。

\* 賛美：『救世軍歌集』80番「あかるくもえたつ聖霊の火よ」、87番「み霊よくだりてよわきわれに」、コーラス6番「いけるみ霊よ」、コーラス70番「聖霊 能力をください」など

(a)コリントー 12:3、(b)ローマ 8:16、(c)ガラテヤ 5:22、(d)イザヤ 11:2、(e)コリントー 12:7、(f)コリントー 2:10、(g)ローマ 8:26、(h)マルコ 13:11、(i)エフェソ 3:20

第5週目 11月1日(日)～7日(土)

## 悔い改め

「その方（聖霊）が来れば、罪について、義について、また、裁きについて、世の誤りを明らかにする。」ヨハネ 16:8

聖霊が心を照らす時、自分の内に神様の御心と一致しない暗い部分があることが明らかにされてきます。罪とは、神の国と神の義よりも、他のことを第一とする的外れさ、また、それを認めない頑なさのことです。罪は絶縁体のように神様の愛の流れを妨げるので、祈りは聞かれなくなり、罪悪感は神様の顔を避けたくさせます。（イザヤ 59:1-2、創世 3:8）

命の源である神様とのつながりを回復させるために、聖霊が罪を示される時、どうかそれに向かい合ってください。わたしたちの罪の代償はすでに十字架上で払われました。悔い改めとは、神様に立ち帰るということです。神様のもとに行き、罪を認め、悔い改めるなら、イエス様の血潮による赦しが適用され、その罪の責めから自由にされます。そうして神様の前に何のともめもなく立つことができる時、わたしたちは、その愛の流れに洗われ、体と心に癒しをいただき、言いようのない平安に憩うことができます。

すでに赦されたことについて繰り返し悔やむ必要はありません。しかしどうぞ自分に問いかけてみてください。心の内に隠し持っている罪がないだろうか。神の国とその義よりも、他のことを第一としていないだろうか。神様を避けていないだろうか。神様が用意しておられる祝福をすべて受け取ることができるように、あなたに対する神様の最善の御心が十分になされるように、この1週間を霊的な棚卸しの時として、取り分けてください。

「あなたたちの神、主は恵みと憐れみに満ちておられ、そのもとにあなたたちが立ち帰るなら、御顔を背けられることはない。」歴代誌下 30:9

## 悔い改めの祈り

父なる神様、あなたはわたしのすべてをご存知です。あなたとの生き生きとした関わりを妨げている頑なな部分を、聖霊様、どうか示してください。深く悔い改める素直な心を与えてください。

わたしの内にある、あなたの御心に反しているものを悔い改めます。思いと言葉と行動において、してはいけないのにしてしまったこと、すべきなのにしなかったこと、意図的なもの、無意識なもの、すべての罪、愚かさ、過ちを赦してください。（示されたことを具体的に祈りましょう）

あなたの愛と力を心から信じ切れていなかった、自分の不信仰を告白します。あなたに頼るよりも、他のものを代わりにして、満足や達成感を得ようとしていたことを赦してください。特に\_\_\_\_\_（具体的に祈りましょう）

あなたの正しさと聖さを軽んじた考え方や振る舞いを悔い改めます。聖書の真理よりも、この世の価値観に感化されていたこと、自己中心さと愛の無さのために、人を犠牲にし、傷つけ、赦さない思いや裁き、妬みをもっていたことを赦してください。（示されたことを具体的に祈りましょう）

また、今まで誰にも言えず、ずっと隠していた深い罪を、今日あなたの前に言い表します。（具体的に祈りましょう）その重く暗い鎖に縛られているわたしを、イエス様の血潮によって、赦し、解放してください。

わたしたちが自分の罪を公に言い表すなら、あなたは真実で正しい方ですから、罪を赦し、あらゆる不義からわたしたちを清めてくださることを心から感謝いたします(a)。あなたの深い赦しと癒しと清めをありがとうございます。自由と喜びを回復してくださることを感謝します。アーメン。

\* 賛美：『救世軍歌集』127番「いさおなきわれも」、129番「主のたすけなくば」、142番「今も忘れられない」など

(a)ヨハネー 1:9、また詩編 51 編も合わせて読んでみましょう

第6週目 11月8日(日)～14日(土)

## 赦し

「また、立って祈るとき、だれかに対して何か恨みに思うことがあれば、赦してあげなさい。そうすれば、あなたがたの天の父も、あなたがたの過ちを赦してくださる。」 マルコ 11:25

平和の君であるイエス様がわたしたちの人生に入ってきてくださる時、傷ついた関係に和解をもたらしてくださいます。神様と、自分自身と、そして周りの人との関係が真に癒されるために、赦しの祈りをささげましょう。

解決されていない怒りや苦々しさは、やがて必ずマイナスな形で現れてきます。「赦さない」ことは、相手を罰しているようで、実は自分自身を鎖に縛ってしまうものです。イエス様は自由を与えるため、豊かな命を与えるために来てくださいました。赦せない苦々しさという罫にはまって、その素晴らしい約束を取りこぼしてしまうことがないように、どうか赦しの賜物にあずかってください。後で必ず、良かったと思えるに違いありません。

本当に深い傷を負わされた時を思い返し、その相手を赦すことは、耐えがたいほど苦しい祈りかもしれません。どうぞ、イエス様が共におられることを覚えてください。あなたに害を及ぼした人が受けるべき罰を、イエス様は十字架で受けられました。その人の罪のために鞭打たれました。「彼の受けた懲らしめによって わたしたちに平和が与えられ 彼の受けた傷によって、わたしたちはいやされた。」(イザヤ 53:5) 神様だけが正しい裁きをしてくださる方です。赦す祈りをしても、その相手は変わらないかもしれません。けれども、わたしたちは、義なる神様にお任せして、相手を罪に定めようとする思いや、怒り、苦々しさという重荷を手放していくことで、心に癒しと自由と平和をいただいでいきましょう。

## 赦しの祈り

イエス様、あなたはわたしの醜さも汚さも全部知りながら、すべてを赦してくださいました。ですから、まずわたしも自分のことを赦します。弱さや欠け目を受け入れます。自分を責めることを手放し、自分自身と和解します。

そして今日、わたしは関わりのあるすべての人を赦すことを選びます。特に〇〇さんのことを祈ります。その言葉や振る舞い、特に\_\_\_\_\_に傷つけられました。神様、あなただけが正しく裁かれる方です。あなたにこの怒りや嘆き、悔しさ、\_\_\_をお渡しします。今日、わたしは〇〇さんを赦します。赦さない鎖から、〇〇さんとわたし自身を解放し、平和を保ちます。(親、兄弟姉妹、伴侶、子供、友人知人、士官、上司、同僚など、聖霊が示してくださる人のことを、時間をかけて具体的に祈りましょう)

神様、祈ることもできないと思うほど、わたしを深く傷つけた〇〇さんのことを思います。怒りや痛みが生々しく、赦したいとも思えないその人のことを祈るためには、あなたの恵みと助けが必要です。どうぞ本当の自由をいただくことができるよう、赦しの賜物を与え、祈りを導いてください。

また神様、あなたご自身に対する怒りの気持ちが、わたしの内にあるかもしれません。御心が理解できず、起きた出来事について神様を責めている隠れた思いを取り扱ってください。神様との間に真の和解を与えてください。

わたしは、わたしを傷つけたひとりひとりのために特別な祝福を祈ります (a)。愛する父なる神様、赦せない不自由さからわたしを解放してください、ありがとうございます。主よ、あなたを賛美します。アーメン。

\* 賛美：『救世軍歌集』114番「悩み苦しみにみだれる胸も」、193番「いためるころを」、194番「イエスよりわきいずる」、202番「すくいぬしわれに」、コーラス50番「主よいかなるときも」など

(a) マタイ 5:44



第7週目 11月15日(日)～21日(土)

## 執りなし

「そこで、まず第一に勧めます。願いと祈りと執りなしと感謝とをすべての人々のためにささげなさい。」 テモテ 2:1

救世軍の唱歌隊が、執りなしの祈りについて歌っている曲があります。

「心が傷つき、祈れない時、愛を見いだせずにいる時、わたしのことを気にかけてくれる人がいた。わたしのために祈ってくれる人がいた。天の御座に行き、わたしの名前を挙げてくれた。神の聖なる臨在の前にわたしを連れ出し、わたしが言えないことを代わりに言ってくれた。暗闇しか見えなかったわたしに、神の憐れみに満ちた顔を見させてくれた。イエスの血潮に訴えて、わたしのために祈ってくれる人がいた。」 (Somebody prayed for me)

誰かのために祈るといふ愛の行いは、なんと尊いものでしょう。この祝福ほど素晴らしい贈り物はないと思います。聖書には、神様と人を取り持つために祈る信仰者の姿が繰り返してきます。人に対しては、神様の御心に従って歩み、祝福にあずかれるようにと祈り、神様に向かっては、人の罪や弱さを赦し、その必要を顧みてくださるようにと祈る。今、個人、家庭、職場、小隊において、多くの課題がある中で、何もできないと無力さを感じるかもしれません。しかし神様は、天の力が降るよう祈る賜物をわたしたちに与えてくださり、それを用いるようにと願っておられます。

イエス様は、ご自分を通して神に近づく人たちを、完全に救うことがおできになる方です。そして今この瞬間も天の御座において、人々のために執りなししておられます。(ヘブライ 7:25) わたしたちが執りなしの祈りをささげる時、このイエス様の祈りに加わっているのだということ、その救いの御業の一端を担わせていただいていることを覚えてください。祈っているその方が祝福にあずかるばかりでなく、あなた自身も、イエス様の憐れみと慈しみに満ちたお心に触れることで、きっと大きな恵みと祝福をいただけることでしょう。

## 執りなしの祈り

神様に、今祈るべき人や状況を示してくださるようお願い、祈りましょう。

父なる神様、今日〇〇さんのことを覚えてお祈りします。どうか、〇〇さんの人生に、あなたの御心がなりますように。〇〇さんを祝福してください。

- 家族
- この世の指導者（国や自治体など）
- 救世軍の指導者（万国、軍国、連隊、小隊）
- 上司、上官
- 友人、知人、同僚、戦友
- 敵対している人、反目している人、仲違いしている人
- 病や弱さを覚えている人、苦しみの中にいる人
- その他

神様、あなたがわたしの呼ばれる声に答えてくださることを感謝いたします(a)。主に赦された正しい人の祈りには、大きな力があり、効果をもたらすとの約束を感謝します(b)。アーメン

\* 賛美：『救世軍歌集』240番「わがためいのちを主はあたえませり」、270番「みまえにひれふす」、273番「救いのぬしにさかえあれ」、275番「われらはリバイバルを」、コーラス60番「イエスのようにしてください」など

(a)詩編 91:15、(b)ヤコブ 5:16

第8週目 11月22日(日)～28(土)

## 感謝 (祈りの折り紙)

「いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。どんなことにも感謝しなさい。これこそ、キリスト・イエスにおいて、神があなたがたに望んでおられることです。」テサロニケー 5:16-18

共に歩む祈りの旅路も最後の週に入りました。この1週間は感謝の祈りに焦点を当てていきましょう。聖書には繰り返し、感謝をささげることの大切さが示されていますが、それはなぜでしょうか。

心に感謝がない時、往々にして不平不満がその空白を満たしていきます。エジプトの隷属から解放されたイスラエルの民は、不平をつぶやいて滅びを招きました。神様の愛と力と知恵を疑い、祝福の約束に背を向けたからです。不信仰は神様に対する侮りにつながります。

しかし、さまざまな困難や欠乏が現実として存在する時に、不平をつぶやく誘惑にどう打ち勝てばいいのでしょうか。それには、不平の反対である感謝で心を満たすことがもっとも効果的です。率先して感謝できることを数え上げていく時に、わたしたちは神様にどれほどの恵みをいただいているかに改めて気づかされ、喜びが満ちてきます。

夜、明かりを消せば、部屋は真っ暗になります。けれど光を灯すなら、闇はさっと無くなります。光は必ず闇に打ち勝つのであって、闇が光を覆うことはできないのです。それと同じように、感謝の光を心に灯すなら、不平や疑いといった闇は消え失せます。感謝をささげることを、信仰の習慣としましょう。この世が暗闇に覆われそうになる中で、わたしたちが光の子として歩むなら、多くの人がその源はなんだろうかと思うことでしょう。イエス様こそ、世の光であることを、感謝と賛美をもって証ししていきましょう。

## 感謝の祈り

父なる神様、わたしは心を尽くして、あなたに感謝をささげ、とこしえに御名を尊びます(a)。わたしはあなたの働きをひとつひとつ口ずさみながら、あなたの御業を思い巡らします(b)。

あなたがこのわたしを特別に形造り、今までも、そしてこれからも導いてくださることを感謝します。あなたの与えてくださる救いと聖潔、永遠の命を感謝します。わたしが行うべき善い業を用意してくださり(c)、その実行に必要な祝福と賜物をすべて与えてくださっていることを心から感謝します(d)。

わたしの家族、感化を与えてくれた人、励まし合い、共に働く人々を備えてくださり、ありがとうございます。わたしのために祈ってくれる人を感謝します。人生に配置して下さった人々を通して、愛し愛されること、赦し赦されることを教えてくださり感謝いたします。

わたしに対して、将来と希望を与える計画を備えてくださることを感謝します(e)。わたしを整えるため備えてくださった、すべての人生経験と機会をありがとうございます。マイナスに思えることさえも、あなたが益として働かせてくださることを感謝します(f)。

(その他、神様が与えてくださっているものを数えて、感謝しましょう)

主よ、感謝します。父なる神の愛、御子なるイエス様の恵み、聖霊の親しいお交わりが与えられていることを心から感謝します。アーメン。

\* 賛美：『救世軍歌集』152番「こころにうたがひびくよ」、153番「こころみの波にもまれ」、247番「神の子イエスは」、340番「イエスはくしきすくいぬし」など

(a)詩編 86:12、(b)詩編 77:13、(c)エフェソ 2:10、(d)ペトロ二 1:3、(e)エレミヤ 29:11、(f)ローマ 8:28

(次ページに続く)

また、今週は最初の週と同様、士官志願者のために祈りましょう。

愛するイエス様、あなたの愛と模範を感謝します。あなたはいつも祈られました。わたしも全国の兄弟姉妹と、御霊によって一つにされ、謙虚な心で祈ります。どうか、あなたの畑の働き人となる方たちに御声をかけてください。

今日、信仰をもって祈ります。〇〇さんが、まず神の国を求め、その神の国にお仕えすることができますように。どうかあなたの霊で満たし、悪い者から救い出し、あなたが再び来られるその時まで、あなたとあなたの言葉をこの世に大胆に宣言し、示す力を与えてください。わたし自身も、あなたの声に素直になり、神様の御心がこの地になされるために、自分の役割を果たせるよう助けてください。イエス様の御名によって祈ります、アーメン。

\* 祈った方の名前を折り紙に書いて、祈りの実として覚えましょう。21 ページを参照のこと。

## 祈りの折り紙について

最初の週と最後の週の2回に分けて、士官志願者のための祈りとして、神様の御前に挙げた方の名前を折り紙に書いてください。同じ人の名前を2回書いても、それぞれ別の人の名前を書いて、けっこうです。また、複数の名前を、1枚の折り紙に書いても、人数分の折り紙に書いてもかまいません。やり方は自由です。折り紙の色や形、サイズもお好きなものを用いてください。各自でご用意いただいた紙に名前を書き、それを内側にして（プライベートな祈りなので公開しません）、好きな形に折ってください。

祈りの折り紙は、8週間の祈りが終わった時点で、ご自分の小隊もしくは士官志願者部（士官学校内）、どちらかご都合の良い宛先にお送りください。

士官学校住所：

〒166-0012 東京都杉並区和田 1-40-17

救世軍士官学校内

士官志願者部行

電話：03-6256-8262

全国各地でささげられる祈りの実を、共に感謝し、祝うことができるよう、ご協力をよろしくお願いいたします。